

あわら市議会だより

第64号

令和2年5月15日発行



3月定例会報告	2p
委員会報告	4p
一般質問	7p
請願・陳情・意見書等	12p
討論	12p
議案と結果	13p
ふるさと探訪	14p

議会がインターネットで視聴できます。



あわら市議会インターネット中継

検索

<http://www.city.awara.lg.jp/gikai/>

しぎたにやま
細呂木嶋谷山切通し

議会報告会中止のお知らせ

市民の皆さまに日ごろの議会活動を広く知っていただくために、春と秋の年2回議会報告会を開催していますが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、5月下旬に予定していた議会報告会を中止とさせていただきます。

コロナウイルス対策

コロナウイルス対策には、手洗い・咳エチケットが大変重要です。咳エチケットとは、感染症をほかの人に移さないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

また、①密閉空間②密集場所③密接場面という3つの条件が同時に重なる場合は、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。(3密)

部屋をこまめに換気し、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。



ふるさと探訪 「あわら市庁舎の歴史」

家の本棚を整理していましたが、「広報-かなづ(縮刷版)」が目にとまりました。この「広報-かなづ(縮刷版)」は旧金津町時代に町村合併30周年を記念して、昭和59年に発刊されたものです。この縮刷版に、「今昔」と題しての過去と当時の役場の写真が掲載されていました。

金津町役場の変遷については、街の先輩方にも少しお話しをお聞きました。

市町村制がひかれ明治29年に水口あたりに金津町役場が建てられました。昭和24年に金津神社境内に木造の金津町役場が建てられ、さらに昭和29年に昭和の町村大合併で旧金津町が成立しました。

現在の庁舎については、昭和51年11月号の「広報かなづ」に特集掲載されていました。

現在の庁舎の場所にあった東レ金津工場の敷地・本館・テニスコート・寮等を3億8200万円で買収し、その本館を庁舎として活用することが記載されています。

昭和60年に庁舎を大規模改修し、平成16年に金津町、芦原町が合併し現在のあわら市庁舎となりました。大きく変動する社会情勢の中で、先輩方の努力により今日の発展がある事を感謝し、さらに私たちは子や孫たちのために何を残していけるのかと、思いを深くしました。

(室谷)



昭和24年当時の旧金津町役場

編集後記

平成16年3月1日、合併によりあわら市が誕生し、3月9日に第1回議会が開かれてから16年。今回、100回目の議会となりました。

この間、私たちは、「議会基本条例」を制定し、市民の声が届く議会、市民が開かれた議会を目指して努力してまいりました。

今日まで、さまざまの声を寄せいただいた皆様に感謝いたしますとともに、今後、なお一層、信頼される議会を目指してまいりますので、よろしく願います。

現在、「新型コロナウイルス」が人類の存在を脅かしています。福井県でも「緊急事態宣言」が発せられました。何とか感染が広がらないよう、お互いに気を付けるとともに、この議会だよりが市民のみなさんに届く頃には、この騒動が終息することを願っています。

(山川)

編集・発行責任者	議長 山田重喜
市議会広報編集特別委員会	委員長 吉田太一
	副委員長 室谷陽一
	委員 山田 陽一
	山田 志代
	仁志 一治
	山田 志代
	目川 三郎
	目川 三郎
	目川 三郎
	目川 三郎

発行/あわら市議会 編集/あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、議会だよりを目指しています。ご意見、ご感想をお寄せください。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市議会事務局
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp



予算決算常任委員会

インターネット中継で審査状況をご覧になれます。

令和元年度
一般会計補正予算

■税務課
軽自動車税
(環境性能制)
150万円減額

委員減額の理由は何か。
理事者 令和元年10月から環境性能制が導入され、当初の見込みよりも軽自動車の販売が少なかつたためです。

■農林水産課
農道保全対策事業
負担金
1千250万円増額

委員 坂井北部線2期の事業期間はいつからいつまでか。
理事者 平成29年度から令和4年度までです。また、以前、指摘のあった、薄くなった道路の白線についても、当該工事によって引き直されています。

■商工労働課

商業エリア空き店舗・
空き家改修事業補助金
1千万円減額

委員 努力は認めるが、結局のところは契約に至っていない。今後も継続するのか。
理事者 芦原温泉駅周辺

るべきである。

整備が進むと、魅力的なエリアになると考えますので、継続して店舗を誘致していきます。

■教育総務課

学校ICT環境整備
事業の校内LAN
整備工事等事業
1億4千590万円増額

委員 タブレットを定額4万5千円で購入できるのか。
理事者 A4サイズのタブレットを大量に仕入れることで単価が下がるため、購入できるものと考えます。

令和元年度
あわら市国民健康
保険特別会計補正
予算

一般被保険者
療養給付費
7千390万円減額

委員減額の理由は何か。
理事者 被保険者の減少が主にあげられます。

令和2年度
一般会計当初予算

■総務課

防犯カメラ設置事業
補助金
50万円

委員 タウンライトアップ運動実施宣言書の提出は、必要条件か。また、その運動を徹底しないと補助対象とならないのか。
理事者 県の要綱が非常に厳しく、宣言書の提出

は必要条件であり、それに基づく玄関灯等の点灯については、区に対して努力するよう指導していきたいと考えています。



防犯カメライメージ

■政策課

吉崎経済会議開催
補助金
100万円

委員 目指すべき将来像をどのように考えているのか。
理事者 日本の経済界のトップで活躍している人の目を、あわら市に向けさせ、あわら市或いは県内企業のマッチングを行うことで経済の活性化につなげていきます。まずは、知ってもらうことを重点的に行っていきます。

防災行政
無線整備工事
3千200万円

委員 機器等の更新と調整に係る経費とのことだが、今より聞こえやすくなるのか。
理事者 現状のままですが、各区から聞こえるようにはしてほしいとの要請については、スピーカーの向きを変更するなどに対応します。

ふるさとあわら
サポート基金事業

委員 ふるさと納税の寄付額合計から必要経費を差し引いた実収入はどれくらいか。
理事者 本年度は3月末で6千300万円ほど見込んでいますが、その内

令和元年度
一般会計補正予算

■税務課
市たばこ税の歳入額
1億7千600万円

委員 前年度比100万円の増額となっているが、たばこの売り上げが増加しているのか。
理事者 年々たばこの売上げ本数は減少していますが、段階的に税率を改定しているため、税収は増加しています。

■市民課

戸籍住民基本台帳経
費の個人番号等関連
事務交付金
392万2千円増額

委員 増額の理由は何か。
理事者 国からの交付金が年2回あり、今回は、実績に応じての交付です。
委員 市職員のマイナンバーカード取得率を上げ

3千万円ほどが必要経費となります。

委員 返礼品の内容を精査し、魅力を高め、高い目標額を掲げ、それを達成するための努力を行うべきである。

■税務課

市たばこ税の歳入額
1億7千600万円

委員 前年度比100万円の増額となっているが、たばこの売り上げが増加しているのか。
理事者 年々たばこの売上げ本数は減少していますが、段階的に税率を改定しているため、税収は増加しています。

■生活環境課

移住定住促進事業
1千134万6千円

委員 業者に委託し、移住相談業務を行うのか。
理事者 S.M.O.U.Tに登録し、業務を委託しますが、全て頼るのではなく、

市は積極的に事業に関与していきます。

委員 移住定住促進と空き家対策は、関連性があるため、同じ課で所管すべきではないか。
理事者 空き家を移住定住につなげ、関連させたほうが効率的ですので、新設する市民協働課にグループを設置し、必要最小限の支援制度を設けPRしていきます。

■子育て支援課

縁結び推進事業
180万円

委員 少子化対策の一環ではなく、最も重要な事業であるので注力すべきではないか。
理事者 婚活イベントは、市主体で実施していたが限界があり、民間委託としています。出会いの後のフォローもできてい

■健康長寿課

市姫荘経費の
工事請負費
2千100万円

委員 改修の計画についてはどうなっているか。
理事者 新年度は、緊急性の高い浴室天井の張り替え、屋上の改修工事を行い、翌年度以降は、市姫荘の利用状況を勘案しながら、順次予算計上していきます。

ないので、来年度は、新設される市民協働課に所管を変え、角度を変えて注力していきます。

委員 補助額が大きいので、自己負担額も大きいと思うが、就農していただけるのか。
理事者 市、JA、県及び金融公庫が面談を行っており、里親にもその状況を確認していますので、就農していただけるものと考えています。

■農林水産課

園芸産地総合支援
事業補助金
1千174万8千円

委員 対象者は複数か。
理事者 新規就農者1人です。

■商工労働課

食品加工施設等
整備支援事業
1千万円

委員 商品自体も大切だが、販路開拓が重要と考える。その後のフォローをどう考えているか。
理事者 商工会や県の産業支援センターにおいて総合的に支援できるよう

につないでいきたいと考えています。

委員 周辺市町の観光情報を提供することを予定しているが、周辺市町に負担を求めることは考えていないのか。
理事者 その財源となる県補助金について、単純な人口割ではなく、坂井市との協議により、あわら市が人口割以上の額を受けられることになっています。また、永平寺や恐竜博物館については、展示品を無償で借りられるよう直接交渉しており、様々な協力を得ています。

■観光振興課

魅力体感施設
設計業務
730万円

委員 周辺市町の観光情報を提供することを予定しているが、周辺市町に負担を求めることは考えていないのか。
理事者 その財源となる県補助金について、単純な人口割ではなく、坂井市との協議により、あわら市が人口割以上の額を受けられることになっています。また、永平寺や恐竜博物館については、展示品を無償で借りられるよう直接交渉しており、様々な協力を得ています。

■建設課

橋梁長寿命化
修繕事業
2千万円

委員 修繕を行う橋梁は

決まっているのか。

理事者 橋梁の判定区分は4段階あり、区分Iは健全、区分IIは予防保全、区分IIIは早期措置、区分IVは緊急措置となります。判定区分IIIを対象とし、修繕します。

■文化学習課

金津創作の森事業
1億7千69万3千円

委員 博物館登録は確定か。
理事者 登録の内定はもらっており、正式決定を待っている状況です。また、来年度は、北陸新幹線開業を見据え、文化・観光拠点として「知名度の向上」、「入込客数の増加」、「財源の充実強化」などの取り組みを行い、事業の活性化、組織の強化を図っていきます。

■スポーツ課

トリムマラソン事業
473万3千円

委員 従事者へのTシャツの配布を取りやめた理由は何か。

理事者 経費削減によるもので、新年度は、ビブスを製作し、毎年これらを使用していきます。

委員 温泉宿泊券を賞品にするということだが、誰に対する賞品か。

理事者 新しい取り組みとして、「全国ご当地マラソン」に、令和2年度は準会員の許可を得て、企画することになりました。

あわら市の特色を出す要素として、温泉宿泊券を採用し、参加者の中から抽選を行います。

このことにより参加者の増加や観光誘客につなげます。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

令和2年度

あわら市後期高齢者医療特別会計予算

委員 後期高齢者医療保険料が、新年度は上がるのか。

理事者 令和2年度は、坂井地区広域連合で2年に1回の見直しが行われる年で、保険料が改定され、上がる予定です。

令和2年度
あわら市公共下水道事業会計予算

九頭竜川流域下水道維持管理負担金
2億4千万円

委員 平成30年度の実績に単価52円を掛けても、その金額にならないが、理由は何か。

理事者 平成30年度の実績に加えて、新年度の新規接続分150件を見込んでいます。また、令和3年度以降、県からは単価52円を引き上げたいとの意向を聞いています。

令和2年度

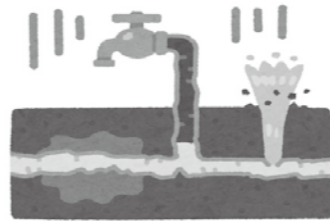
あわら市芦原温泉上水道財産区水道事業会計予算

委員 新型コロナウイルス感染症拡大により、給水収益への影響が想定される。令和2年度に予定している工事を、漏水等が確認されていないのであれば、翌年度へ繰り越すことも検討すべきでないか。

理事者 管理会で協議し繰り越しも検討します。

配水管布設替費
850万円

委員 新型コロナウイルス感染症拡大により、給水収益への影響が想定される。令和2年度に予定している工事を、漏水等が確認されていないのであれば、翌年度へ繰り越すことも検討すべきでないか。



総務教育厚生常任委員会

あわら市行政組織条例の一部を改正する条例の制定

少子高齢化、人口減少が急速に進む中、新たな課題に挑戦し、スピード感を持って対応するため、総務部と財政部を総務部、創造戦略部に再編するものです。

総務部―総務課、監理課、財政課、税務課
創造戦略部―政策広報課、市民協働課



東口仮設駐車場

あわら市営駐車場の条例の一部を改正する条例の制定

新幹線開業に向けて、芦原温泉駅西口駐車場が廃止されることにもなつものです。

委員 東口仮設駐車場の料金を東口駐車場に合わせるべきではないか。

理事者 西口立体駐車場の料金を検討する際に、市営駐車場全体の料金を見直します。

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定

会計年度任用職員制度の導入に伴い所要の改正を行うものです。これに伴い「あわら市防犯隊条例」が廃止され、防犯隊員は「有償ボランティア」になります。待遇は従来通りとのことです。

議案外の件

金津B&G海洋センタープール廃止についての説明があり、現在、B&G財団から内諾を得たということで、6月議会において、条例改正案を上程したいとの報告がありました。

産業建設常任委員会

あわら市下水道条例の一部を改正する条例の制定

あわら市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定

委員 10月1日から値上げを予定している下水道・水道料金共に、市民に対しての理由の説明・周知期間等が不足していないか。

理事者 これまで、議会・地区懇談会・各種会合などで説明してきています。本来、企業会計は独立採算であるべきですが、赤字を一般会計からの繰り入れで補填してきました。

今後、それらの解消のためにも値上げをお願いしたいと考えています。広報・チラシなどで周知をして、市民の理解を得

られるように努めていきます。

委員 今回、料金を改定しても、数年後には更なる改定が必要となる。水道事業及び下水道事業の実情を市民に周知するために、説明会を開催すべきではないか。

理事者 説明会等を開催し、市民の理解を得ることとは必要なので適宜開催していきます。

芦原温泉上水道財産区水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定

水道法の改正に伴い所要の改正を行うもので、給水装置工事業者の指定制の更新制度の導入によるものです。

市道路線の認定

東温泉17号線、東温泉18号線を市道として認定するものです。



市政について問う!

3月の定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)

インターネット中継で一般質問をご覧になれます。



■八木 秀雄 議員

- 第56回日本女子オープンゴルフについて
- あわら市のロングトレイルコースについて

■仁佐 一三 議員

- 北瀧湖周遊サイクリングロードについて

■堀田 あけみ 議員

- 食育について

■山口 志代治 議員

- あわら市における観光振興について

■向山 信博 議員

- 新幹線乗り入れによる芦原温泉駅の周辺対策について

■室谷 陽一郎 議員

- 水道料金および下水道使用料の改定について

■山川 知一郎 議員

- 小規模行政区(集落)支援を
- 子育て支援の強化を
- 自然や歴史を生かした地域振興を

■平野 時夫 議員

- 子育て支援拡充について
- SDGs推進について

●日本女子オープンゴルフ

●選手権に伴う対応について

●あわら市のロングトレイル

●コース整備について

日本女子オープンゴルフについて

八木 日本女子オープンゴルフ選手権が2023年にあわら市で開催される。

昨年の三重県津市で開催された大会には、4日間でギャラリーは、シーズン最多で4万6千人を超え、地域観光、宿泊経済効果が多大にあったと報告されている。

当市においても、観光やその他経済効果などの期待が団体競技以上にあり、その期待が、どの様に協力対応していくのか。

総務部長 数万人が来場するこの大会は、地域経済や観光誘客などの影響は非常に高いものだと考えています。また、NHKでは4日間とも放映され、ほかにもテレビニュースなどで取り上げられています。



と考えています。また、NHKでは4日間とも放映され、ほかにもテレビニュースなどで取り上げられています。

北陸新幹線芦原温泉駅の開業の年でもあり、同時期にJRによる北陸ステイネーションキャンペーンも行われますので、市としても今から実行委員会にオブザーバーとして参加し、誘客やそれに対するおもてなしについて、しっかりと準備していきたいと考えています。

ロングトレイルコース整備計画

八木 あわら市ロングトレイルコース(登山やハイキング等、自然散策路

などの地域の自然、歴史・文化に触れる事ができる道)の整備計画はあるか。

市長 北潟湖自然再生協議会において、湖の新たな活用と地域経済への貢献を課題の一つとして、北潟湖有林や吉崎御坊などの地域資源を活用したエコ・グリーンツーリズムの具体的な取組が始められています。ロングトレイルコースに取り組むことで里地里山の保全につながるかと期待しています。

また、広域的な連携も視野に入れ、各関係機関などにも協力を働きかけ、さらなる活用や新たな整備について検討していきます。

●北潟湖周遊

●サイクリングロード

●について



仁佐 北潟湖周遊サイクリングロードは、ハミングロードの愛称で国道305号沿いに整備される予定であるが、浜坂までの約一、七kmが未着工のままである。

湖を囲む細呂木、吉崎、浜坂、北潟地区が共同で、地権者の同意、各地区での署名をもって県へ要望活動をした。さらに建設促進期成同盟会の立ち上げなど計画しているが、進捗状況は。

土木部長 本計画は広域的な観光ネットワーク形成としても重要です。知事要望の中でも早期の事業再開を要請しています。また供用中の南湖コースにつきましても、距離ポストや看板の新設、舗装の補修など施設の充実を求めています。

仁佐 細呂木地区は、レンタサイクルでの観光事業にも取り掛かっている。吉崎は風光明媚なところで仏教の聖地蓮如29号線沿いに吉崎までサイクリングロードを整備し、ここをサイクリング拠点にしてはどうか。

今、道の駅の整備の話もあるが、実現する事が出来れば大きな魅力ある地域へと変貌できるのではないかと。

土木部長 道の駅というブランドは大変魅力的で多くの観光客、来訪者が見込まれるものと考え



ハミングロード

●食育について

堀田 食育推進計画の目標の達成状況と成果及び見直しの改善はどうなっているか。

健康福祉部長 目標達成のため教育、福祉、子育て等各種団体と市が連携し様々な取り組みを推進しています。また、食育推進会議での意見を元に事業の見直しを行っています。

堀田 第3次計画は策定するののか。

健康福祉部長 令和3年度から5力年を期間とする計画を令和2年度に策定します。

堀田 平成25年に和食がユネスコ無形文化遺産に登録された。

食育を通して文化やふるさと教育に踏み込



む取り組みや、核家族化の若い世代に基本的な食の知識を学ぶ機会を考えているか。

健康福祉部長 第3次計画の中に和食文化と郷土料理、季節の行事と食文化などについての視点を盛り込んでいきたいと考えています。また、子どもから大人まで幅広い世代を対象とした料理教室等の開催も考えています。

堀田 若い人に向けた肥満、生活習慣病の早期発見の取り組みの強化は行ってきたか。子ども頃からベジファーストを推進する考えはあるか。

健康福祉部長 健診、健康相談、栄養講座の開催などの地域の自然、歴史・文化に触れる事ができる道)の整備計画はあるか。

健康福祉部長 家庭、地域、企業を巻き込み、各種団体との連携、部署の垣根を越え、力を合わせ実践活動が普及するよう努めていきます。

●あわら市における

●観光振興について



山口 当市の地域産業と連携した観光商品はありますか。

市長 自然、歴史、文化、食を活用した体験プログラムタイプの旅行商品を市観光協会等が展開しています。主なものとして農業収穫体験では苺、越のルビー、柿もぎ取りや、かき餅・味噌作り体験があります。また、女将の会では日本酒『女将』を使用した女将カクテル体験を行っています。今後は、例えば剣岳地区でホテル観賞や田植え・稲刈り体験、古墳群を学ぶ体験などを組み入れた旅行商品の造成に繋がっていきたく考えています。

山口 JR 芦原温泉駅西口駅前の賑わい広場

の活用は具体的にどうなっているのか。

市長 この広場は各交通機関利用者や地域住民などが集う、くつろぎやすい空間として整備しています。芦原温泉駅まちづくりデザイン部会などと施設利用の際に必要な設備、備品等の検討を行い、基本設計に反映しています。

地元の特産品のPRや即売会、地域のイベントや発表会等の開催を想定しており、新年度においてそのための専門部署を設けて、具体的に検討していきたいと考えています。

山口 地域の埋もれた観光資源の調査情報等をまとめて、今後につ

るつもりはあるのか。

市長 新幹線開業時には、駅西口の施設でタブレット等を用いて紹介し、必要に応じてパンフレットも作成します。新幹線開業に向けて北陸3県合わせた大型観光キャンペーンも予定しており、あわら市の観光情報もしっかり発信します。地域で地道に史跡等を発掘調査するボランティア団体についても必要に応じて支援していきます。

山口 まちむらときめきプランの事業執行が遅れていないか。

総務部長 周知には時間がかかりますが、あと4年の期間で、丁寧に集落に説明し、事業執行を図っていきます。

●新幹線乗り入れによる 菅原温泉駅の 周辺対策について



向山 信博 議員

向山 菅原温泉駅舎建設にあり、土曜日や日曜日などの休日にはこれらが満車となることも少なくありませんでした。このため、新幹線開業後は交流人口が増えることもあることから、駅利用者の利便性を高めるためには、これまで以上の駐車台数を確保する必要がありますと判断しました。

市長 駅舎の建設に關しましては、平成24年に知事から駅設置4市に協議があり、4市による負担で異議なしとの回答を行っています。その回答により県議会でも議決を行っていますので、その議決に基づき、他の市町に負担を求めたいことは行っていません。

向山 新幹線が来たときには、どのような集客を考えているか。
市長 駅利用者、あわら市内の企業のほかに、テクノポート福井のビジネス客も多く使用することを想定しています。

土木部理事 駅前駐車場と西口駐車場を合わせた214台の稼働率につきましても平均70%です。



立体駐車場予定地

●上下水道料金 改定について



室谷 陽一郎 議員

室谷 上下水道は、重要なインフラであり、健全で安定的な運営を維持しなければならぬが、一方この料金改定は、市民生活経済に直接影響する事柄である。上下水道の料金改定の理由は何か。

市長 あと5年程でダム建設に充てた起債の償還が終わります。浄水施設も含めて、いろいろな人からの知恵を借りて解決していきます。

室谷 使用量が10m³未満の単身世帯が年々増えている。基本水量が10m³であることについても検討すべきではないか。
副市長 大口の事業所等への影響が非常に大きくなることもあり、今回は基本水量10m³据え置きになりました。

室谷 県内でも3番目に高い水道料金下水道使用料である。移住定住選択の負の要因にならないか。
市長 ふるさと納税等も真剣に考えて、税収の確保も取り組みます。スクラップすべきものはスクラップします。

室谷 昭和47年に端を発した県との契約水量により、現在の受水量が契約水量の3分の2であつても、契約水量分を



●小規模行政区(集落)支援を！ ●子育て支援の強化を！ ●自然・歴史を生かした 地域振興を！



山川 知一郎 議員

小規模行政区支援

山田 世帯数14以下の行政区はどれだけあるか。
総務部長 全129行政区の内、9行政区が世帯数14以下となっています。

山田 小規模行政区は運営に大変苦労しており、支援が必要ではないか。
総務部長 小規模行政区では、役員のなり手がいないなど、運営に苦労されていることは承知しています。

区長の負担を軽減するとともに、富山県南砺市の「小規模多機能自治」にならって、公民館単位であらゆる団体を結集した「地域づくり協議

会」を設立し、持続可能な地域づくりを推進できると検討したいと考えています。

子育て支援強化

山田 昨年から、国によることも園料無償化で、市の負担は5千500万円程度減るとのことだが、この財源で3〜5歳児の副食費を無償にすべきではないか。
副市長 3〜5歳児の副食費無償化に必要な経費は、約2千300万円ですが、国の方針に従い無償化は考えていません。

山田 昨年度まで、市独自に5歳児のことも園料は、給食費を含め無償としていた。財源がある

のに、副食費を保護者負担とすることは後退だ。

出生数は減り続けているため、抜本的な支援拡充を求める。

地域振興

山田 坪江・剣岳地区などの自然や歴史等をもっと掘り起こして地域振興に生かすべきではないか。
経済産業部長 駅西口に整備予定の賑わい施設、2階の魅力体感施設で、自然や歴史等により、市内を7つのエリアに分類し、さまざまな観光資源の魅力を紹介することにも、場所やアクセス方法などを、電子情報タブレットを活用し簡単に入手できるようにします。

手できるようにします。

●子育て支援拡充について ●SDGs推進について



平野 時夫 議員

子育て支援拡充

平野 保育施設の運営面の評価と、処遇改善制度の運用状況と改善状況はどのようになっているか。
健康福祉部長 市立2園、私立10園それぞれ監査担当機関が監査しており、適正に運営されていることが確認されています。保育教諭も適正に配置・運営されています。

「処遇改善等加算Ⅰ」「処遇改善等加算Ⅱ」については、毎月交付する施設型給付費は、要件に

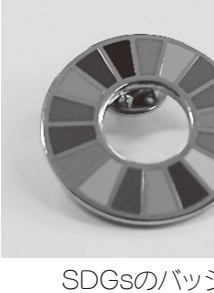
応じた加算や職員給与の改善に充てており、全私立園が要件を満たすよう積極的に取り組んでいます。

処遇改善の状況については、実績報告をもとに、加算額が職員給与に確実に反映されていることを確認しています。平成25年度に比べ、30年度では、約7%の処遇改善に繋がっています。

平野 主食費・副食費の無償化の考えは。
健康福祉部長 国と同様保護者の負担とすべきものと考えています。

SDGs 推進
平野 地域住民向けSDGsのセミナーの開催、職員の認知度の向上、アイコン活用について取り組むべきではないか。

市長 行政や企業、団体や個人が共通の認識を



SDGsのバッジ

持てるよう、開催に向けて、具体的なセミナーの内容、スケジュールについては検討します。各機関が実施するセミナーに職員を参加させ情報収集に努め、先進自治体を参考に認知度向上を図ります。また、「第2次あわら市総合振興計画後期基本計画」策定の中で、SDGsの理念や意義に、関連の深い施策に対し、アイコンの表示を検討しています。

令和2年3月 第100回 あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

議案	議決結果	議員																
		堀田あけみ	室谷陽一郎	山口志代治	仁佐一三	平野時夫	毛利純雄	吉田太一	森之嗣	杉本隆洋	山田重喜	三上薫	八木秀雄	笹原幸信	山川知一郎	北島登	向山信博	卯目ひろみ
○…賛成 X…反対 △…棄権 ー…欠席等 ※議長(山田 重喜)は採決に加わらないので「/」で表示																		
令和元年度あわら市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度あわら市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度あわら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度あわら市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度あわら市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市一般会計予算	可決	○	x	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	x	x	○	○
令和2年度あわら市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	x	○	○	○	○
令和2年度あわら市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度あわら市農業者労働災害共済特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	x	○	○	○	○
令和2年度あわら市水道事業会計予算	可決	○	x	○	○	○	x	○	○	/	○	○	○	x	x	x	○	○
令和2年度あわら市公共下水道事業会計予算	可決	○	x	○	○	○	x	○	○	/	○	○	○	x	x	x	○	○
令和2年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市債権の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市国民健康保険基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市営駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	x	○	○
あわら市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	x	○	○	○	x	○	○	/	○	○	○	x	x	x	○	○
あわら市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	x	○	○
あわら市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	x	○	○	○	x	○	○	/	○	○	○	x	x	x	○	○
芦原温泉上水道財産区水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市教育委員会委員の任命について(宮川千乃氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市公平委員会委員の選任について(長谷川忠典氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市公平委員会委員の選任について(林清一郎氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
あわら市公平委員会委員の選任について(関陽子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について(下家茂氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について(田崎伊都子氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について(川島清一氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について(井上善宣氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
議員	あわら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	特急「サンダーバード」「しらさぎ」を現行通り、存続させるため、県がJR西日本とJR東海と協議することを求める陳情	不採択	x	x	x	x	x	x	x	/	x	x	x	○	x	x	x	x

議員会 激励金・協賛金一覧

あわら市議会議員会は、青少年の育成を目的に、小中学生がスポーツ等で全国大会に出場した場合、内規に基づき激励金を支出しています。また、地域の活性化を図る観点から、各種協賛金も支出しています。令和元年度の激励金・協賛金一覧を掲載します。

月	激励金・協賛金の内容	金額
4月	緑の募金	8,500
	金津創作の森友の会年会費	34,000
7月	日本中国友好協会年会費	17,000
	文化協議会賛助会員会費	17,000
	金津まつり「本陣飾り物」PRポスター製作費助成金	100,000
	金津中学校サマーコンサート協賛金	10,000
	芦原中学校文化部サマーコンサート協賛金	10,000
	全国大会等出場激励金(全農杯2019全日本卓球選手権大会)	5,000
	社会福祉協議会特別会費	34,000
8月	全国大会等出場激励金(第17回全日本軟式野球学生選手権)	5,000
	全国大会等出場激励金(JFA第29回バーモントカップ全日本U-12フットサル選手権大会)	30,000
	全国大会等出場激励金(第4回全日本中学女子軟式野球大会)	5,000
9月	あわら観月の夕べ2019協賛金	100,000
10月	全国大会等出場激励金(第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会)	5,000
	赤い羽根共同募金	51,000
11月	令和元年台風19号に伴う災害に対する義援金	100,000
	全国大会等出場激励金(第19回全日本チアダンス選手権大会)	20,000
	全国大会等出場激励金(第47回バトントワーリング全国大会)	10,000
12月	全国大会等出場激励金(JFA第43回全日本U-12サッカー選手権大会)	30,000
合計		591,500

討論

あわら市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

ごみ収集手数料・ごみ袋の値上げに続き、水道料金の値上げは市民の生活を直撃する。料金設定のあり方を見直すべきである。



特急「サンダーバード」「しらさぎ」を現行通り、存続させるため、県がJR西日本とJR東海と協議することを求める陳情

市民の利便性を確保するという点で、何とか今の特急を存続させるように、県がJRと協議することを強く求める。



請願・陳情 意見書等

※地方自治法第99条において、議会は、あわら市の公益に関する事件につき、意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。

要旨 あわら市が、市民の関西・中京への交通の最大限の利便性を確保するため、特急「サンダーバード」「しらさぎ」を現行通り、存続させるよう、県がJR西日本とJR東海と協議することを求める。

提出者 北陸新幹線福井延伸と在来線を考える会 代表 松原 信也

結果 不採択

理由 特急を存続させると、貨物線使用料が減収し、また、特急と新幹線が乗客を奪い合うことにより新幹線整備費用の財源に影響が及ぶと考えられ、知事が方向性を示す中で、市議会として改めて求める必要がないため。